



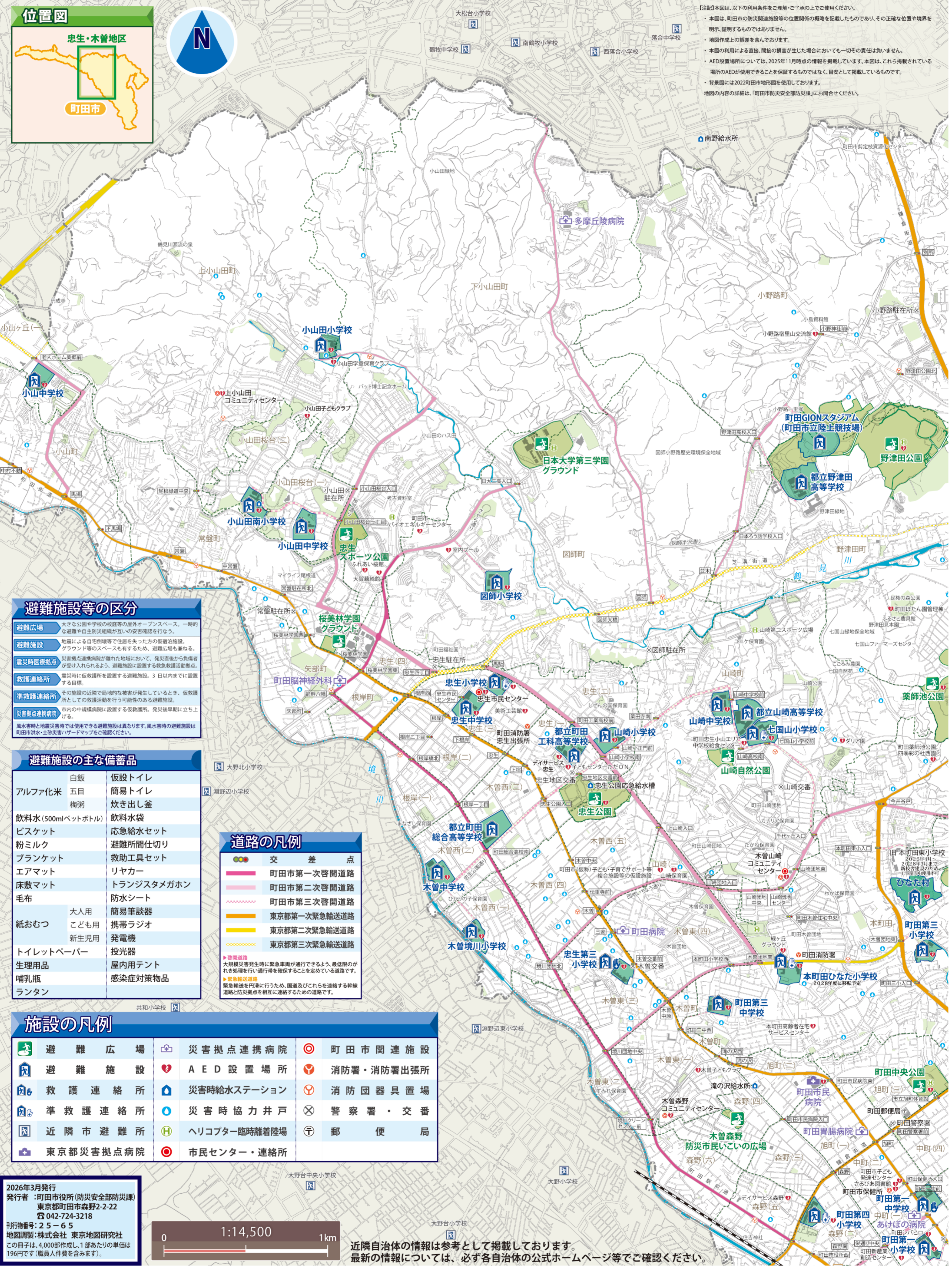
地震から身を守るには、日ごろからの「準備」が重要です。  
「準備」のためには、避難する場所や用意すべき物を「知る」ことが必要です。  
このマップを参考に、今できる「準備」を「知り」、地震発生時に備えましょう。

### 位置図

忠生・木曽地区  
町田市



- 【注記】本図は、以下の利用条件をご理解・ご了承の上でご使用ください。
- 本図は、町田市の防災関連施設等の位置関係の概略を記載したものであり、その正確な位置や境界を明示・証明するものではありません。
  - 地図作成上の誤差を含んでおります。
  - 本図の利用による直接・間接の損害が生じた場合においても一切その責任を負いません。
  - AED設置場所については、2025年11月時点の情報を掲載しています。本図は、これら掲載されている場所のAEDが使用できることを保証するものではなく、目安として掲載しているものです。
  - 背景図には2022町田市地形図を使用しております。
  - 地図の内容の詳細は、「町田市防災安全防犯課」にお問合せください。



### 避難施設等の区分

<b>避難広場</b>	大きな公園や学校の校庭等の屋外オープンスペース。一時的な避難や自主防災組織が互いの安否確認を行うなど。
<b>避難施設</b>	地震による自宅倒壊等で住居を失った方の仮泊施設。グラウンド等のスペースも有するため、避難広場も兼ねる。
<b>震災時医療拠点</b>	災害拠点連携病院が離れた地域において、震災直後から負傷者が受け入れられるよう、避難施設に設置する救急救護活動拠点。
<b>救護連絡所</b>	震災時に仮救護所を設置する避難施設。3日以内までに設置する目標。
<b>準救護連絡所</b>	その施設の近隣で局地的な被害が生じているとき、仮救護所としての救護活動を行う可能性のある避難施設。
<b>災害拠点連携病院</b>	市内の中規模病院に設置する仮救護所。震災後早期に立ち上げる。
<b>災害拠点連携病院</b>	風水害時と地震災害時では使用できる避難施設は異なります。風水害時の避難施設は町田市洪水・土砂災害ハザードマップをご確認ください。

### 避難施設の主な備蓄品

白飯	仮設トイレ
アルファ化米	簡易トイレ
梅粥	炊き出し釜
飲料水(500mlペットボトル)	飲料水袋
ビスケット	応急給水セット
粉ミルク	避難所間仕切り
ブランケット	救助工具セット
エアマット	リヤカー
床敷マット	トランジスタメガホン
毛布	防水シート
紙おむつ	簡易筆記器
新生児用	携帯ラジオ
トイレットペーパー	発電機
生理用品	投光器
哺乳瓶	屋内用テント
ランタン	感染症対策物品

### 道路の凡例

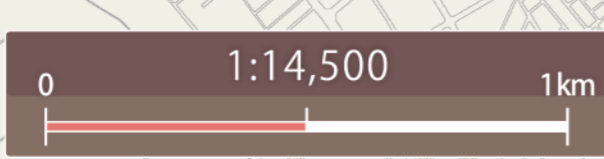
	交差点
	町田市第一次啓開道路
	町田市第二次啓開道路
	町田市第三次啓開道路
	東京都第一次緊急輸送道路
	東京都第二次緊急輸送道路
	東京都第三次緊急輸送道路

※啓開道路：大規模災害発生時に緊急車両が通行できるよう、最低限のがれきり撤去を行い通行を確保することを定めている道路です。  
※緊急輸送道路：緊急輸送を円滑に行うため、国道及びこれらと連絡する幹線道路と防災拠点を相互に連絡するための道路です。

### 施設の凡例

	避難広場		災害拠点連携病院		町田市関連施設
	避難施設		AED設置場所		消防署・消防署出張所
	救護連絡所		災害時給水ステーション		消防団器具置場
	準救護連絡所		災害時協力井戸		警察署・交番
	近隣市避難所		ヘリコプター臨時離着陸場		郵便局
	東京都災害拠点病院		市民センター・連絡所		

2026年3月発行  
発行者：町田市役所(防災安全防犯課)  
東京都町田市森野2-2-22  
☎ 042-724-3218  
刊行物番号：25-65  
地図調製：株式会社 東京地図研究所  
この冊子は、4,000部作成し、1部あたりの単価は196円です(職員人件費を含みます)。



近隣自治体の情報は参考として掲載しております。  
最新の情報は、必ず各自治体の公式ホームページ等でご確認ください。